

**「何かやってみたい!」
「何か自分にできることはないかな?」**



ボランティア活動は、そんな自然な気持ちから始まる活動です。難しく考える必要はありません。

ボランティア活動には、色んな種類があり、活動の対象も様々です。もちろん、性別や年齢を問わず、「ボランティアをやってみたい!」と思う気持ちがあればどなたでも活動できます。

今月号では、子どもの日にちなんで市内の各中学校区からボランティア活動に積極的に参加している子どもたちの活動を紹介합니다♪

浦添中学校区

うらそえぐすく児童センターには、じゃがいもやお花などを植える「土っこクラブ」があります。子ども達は、地域のボランティアグループ「ゆんたく会」の力を借りながら、自分たちのできる範囲で、ボランティア活動を頑張っています。



港川中学校区



◀港川中学校生徒約20名が、伊祖自治会防災訓練のボランティアとして参加してくれました♪

▶8月に行われたボランティアキャンプでは20名以上が参加し、AEDの使い方や地域の方を招いて食事会も行いました。



◀赤い羽根共同募金では港川中学校生徒総勢40名以上が協力してボランティアをしてくれました。

浦西中学校区

グループホーム浦西に入所している高齢者の方と、地域の子どもの交流を行っています。浦西中学校区地域保健福祉センターに立ち寄った子どもたちにチラシでチリ箱を作ってもらい、グループホーム浦西へそれを届け、利用者さんと一緒にオセロや風船遊びなどを行い、自然と交流が生まれています。



仲西中学校区

平成28年度は、仲西中学校の生徒や仲西小学校の児童を中心にボランティア協力依頼を行い、多くの行事へ児童・生徒さんが参加してくれました。



◀福祉大会の会場設営に6名の仲西中学校の生徒がボランティアしてくれました。

▶全4回防災イベントを実施しました。宮城ヶ原児童センターへ通う子どもたちが協力してボランティア活動を行いました。写真は災害食の配膳ボランティアです。



神森中学校区

社協ふれあい給食サービス事業のお弁当配達を、神森中学校福祉部の生徒達がボランティアで行っています。毎回配達後は利用者さんの状況について日誌を記入してもらっており、日誌は自治会やCSWにて定期的にチェックし、情報共有のツールとして利用しています。



各中学校区地域保健福祉センターと、市社協ボランティア・市民活動支援センターは連携しながら、ボランティア活動相談や啓発などコーディネートを行っています。

お問い合わせ先: ボランティア市民活動支援センター(担当: 安次嶺) 電話098-877-8226

社協だよりは、社協会員会費により作成されています

標語1

「参加して初めてわかる

地域のこと」

浦添中学校2年1組

親盛

優里佳

標語2

「ありがとう心をつなぐ

ボランティア」

浦添中学校3年2組

宮城

佳奈